

かがやき奈良

No. **143**

PTA活動への
取り組みや想いなど
興味深い内容が
盛りだくさんです！

Contents

-  日本PTA全国研究大会石川大会
-  要望書
-  へき地大会
-  私たちのPTA（河合町）
-  私たちのPTA（香芝市）
-  広報研修会
-  運営学習会
-  編集後記
-  みんなの活動報告
-  幼小中総合補償制度の案内



広報紙キャラクター
シカパリくん

日本PTA全国
研究大会

奈良大会

令和8年8月開催予定



発行所：奈良県PTA協議会

発行者：奥田 成敏

〒636-0343 奈良県磯城郡田原本町泰庄22-1

奈良県立教育研究所内

TEL/FAX：0744-47-3373





第73回 日本PTA 全国研究大会
第81回 日本PTA 東海北陸ブロック研究大会

石川大会

第73回日本PTA全国研究大会石川大会が、令和7年8月22日（金）・23日（土）の2日間、能登半島地震からの復興の途上にある石川県で開催されました。被災の爪痕が残る中、県内のPTAや地域の皆さんが力を合わせ、全国からの参加者を温かく迎えてくださった姿に、深い感銘と感謝の思いを抱きました。

大会スローガンは“サステナブルな未来づくりのために ～創造と協働を 石川から～”。記念講演では、石川県副知事・浅野大介氏が「能登の創造的復興と学びの環境」～学習環境の魅力化あってこそその復興～をテーマに講演され、復興に向けた地域と教育の力について考えさせられました。

次期開催地PRでは、古代衣装をまとった奈良大会実行委員会のメンバーが登壇し、奈良の魅力と大会への意気込みを紹介。参加者の皆さんから温かい声援をいただき、大きな励みとなりました。石川大会を通して、支え合いの尊さとながりの力を改めて実感しました。



第74回 日本PTA 全国研究大会
第52回 日本PTA 近畿ブロック研究大会

奈良大会

令和8年8月21日(金)、22日(土)には、第74回日本PTA全国研究大会奈良大会が開催されます。大会スローガンは“建国の地 大和からの発信 コンヴィヴィアリティな「わ」～挑戦するなら今しかない～”。倭・羽・笑・湧・環・輪・話・和、8つの「わ」をそれぞれ分科会の研究課題にし、全体会も含めて実行委員会の各部署一丸となって準備を進めています。皆様のご協力とご参加を、何卒よろしく申し上げます。

県への

要望活動のご報告

奈良県PTA協議会では、毎年、各郡市村PTAから寄せられた要望をとりまとめ、県へ提出しています。

今年度も県P要望書部隊が中心となり、
10月21日に校長会との合同会議を経て、
10月28日に県教育委員会、
10月31日に知事、県議会へ要望書を提出しました。

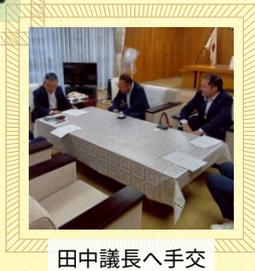


要望内容としては、教職員不足への対応やICT環境整備、体育館のエアコン設置にかかる財政支援、通級指導教室や特別支援学級の充実、高校入試制度の見直しなど、幅広い項目を盛り込んでいます。



教育長からは「多くの要望が県教育委員会としても課題と認識している」とのコメントをいただきました。

要望への回答は12月にいただく予定です。



今後も各地域のPTAと県の教育行政をつなぐ懸け橋として、活動を続けてまいります。



奈良県へき地教育研究振興大会（十津川村・野迫川村大会）

～主体的・協働的に学び、ふるさとへの誇りと愛着をもった
人間性豊かな十津川っ子の育成～



第69回奈良県へき地教育研究振興大会(十津川村・野迫川村大会)が2025年10月17日に十津川村で開催されました。

奈良県教育委員会やその他教育に携わる団体・県内の教職員など様々な方が参加されていました。今回は十津川村ならびに野迫川村の学校の活動がどのようにされているかを分科会・全体会を通じて発表されていました。そのなかの第3分科会の発表に参加させていただきました。へき地ならではのPTAの活動についてでしたが、子どもたちが楽しく地域との交流を深めていけるか、学校生活を楽しく過ごせるかなどの取り組みについて聞かせていただきました。また、十津川第一小学校の児童による十津川の歴史や特産品の紹介について発表がありました。ステージ上で力いっぱい発表している子どもたちの姿に感動しました。

午後の全体会では『空中の村』を主宰されているフィレリ・ジョラン氏による記念講演を聞かせていただきました。自然を通じて子どもたちが自分自身や仲間を考える、『主体的・協働的に学ぶ』環境作りをされている考え方に関心させられました。



最近はなかなか地域の方との交流、ましては親子間の会話も少ないように感じる中で、PTAの活動を通じて地域の人々と子どもたちを笑顔に導いてくれる姿に何か自分たちもできないかとあらためて考えさせられました。

奈良県PTA協議会では県下でおこなわれるこのような活動を郡市村PTAを通じて紹介しています。

子育てやコミュニケーションのヒントにもなるような内容もたくさん含まれていますので、一度足を運んでみてはいかがでしょうかと思います。



河合第二小学校

三者連絡会・ボランティア交流会

止まれ

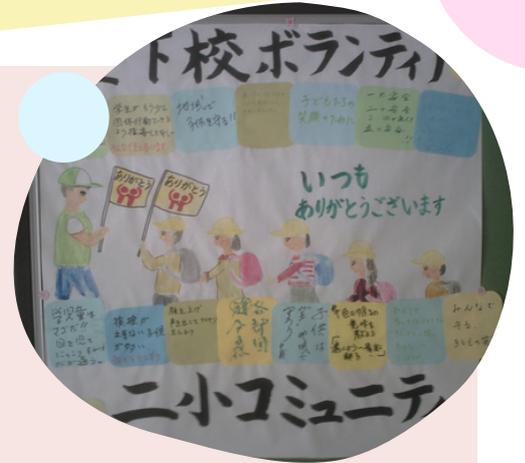
河合第二小学校PTAは、地域との連携を大切にしています。毎年、六月には「三者連絡会」として、自治会・PTA・学校が校区内の危険箇所を共有し、こどもたちがより安全に登下校できるようにと意見を出し合っています。

特に本年度は、河合町より危機管理課の方々にも来ていただきました。三者連絡会では、「交差点のスクランブル化」や、「カーブミラーの設置」、「『速度落とせ』の看板設置」等が議論されました。その中でこれらを実現させるためには、歩道を工事し直さないといけないものもありましたが、まずは大人が交通ルールを正しく理解し守らなければならないといった意見もありました。

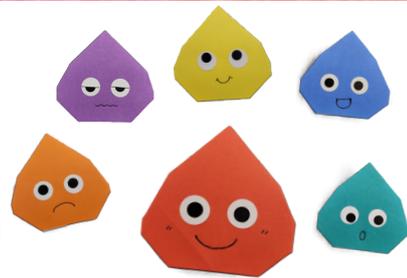
また、危険箇所を安全にしていくために変えられてきた交通ルールが、一方で生活道路として使いにくいものになっていないかといった話し合いも行われました。

話し合いを通して、登下校中に導入している通学路の車両通行規制をはじめ様々な安全対策は、地域の方々の理解を得られた上で実現されたものであると改めて実感しました。

さらに、「ボランティア交流会」では、登下校ボランティアや図書ボランティアの方々に本年度の計画を出し合っていました。児童のあいさつや上級生の班長としての自覚といったこどもたちへの期待を込めたご意見もいただきました。



スライム作り



香芝市PTA協議会は市内15の幼小中単Pが集まり、月1回の役員会、市主催イベントへの協力、市教育委員会との意見交換等を行っています。今回は11/2（日）に開催された子どもフェスティバルでの『スライム作り』ブースの様子をご紹介します。

準備



準備は夏頃から開始。市P役員会で進め方を共有し、各単Pからもお手伝いを募集。最終的に子どもを含めて前日約40名、当日約80名のスタッフが集まりました。



前日11/1の午後から会場準備を実施。室内全面にブルーシートを敷き、スライム作りブースを作る室内班と会場前壁面の装飾班に分かれて進めました。約40名が連携して手際よく準備が進みあっという間に会場設営は完了！



待ち時間も子ども達に楽しんでもらいたい！と、壁面の飾付けやスライムの折り紙遊びコーナーを準備。スライムの仕組みを学べるポスターも貼りました。





スライム作りの要であるホウ砂液・色水作成、洗濯のり計量も昨年の手順を参考に試行錯誤し、皆でスライムを試作。大人が夢中でスライムに向き合いました。



当日



当日は朝から約80名近いスタッフが集まり、スライム作りの手順を最終確認して10時OPEN！続々と子ども達が遊びに来てくれて、スライムブースはフル稼働でしたが、誘導係のスムーズな列整理のおかげで混雑しすぎることなく、たくさんの子ども達にスライム作りを体験してもらえました。



最終的に生まれたスライムは

1121体

前年度に続き1000人超の来場者となりました。

今年度は子どもスタッフ達も大活躍！！お客さまに丁寧に作り方を説明したり、色水やホウ砂液の計量など色んなお仕事をこなしてくれました。普段の学校生活では中々出来ない経験、子ども達にとっても良い思い出であればいいなと思います。



香芝市P伝統スライム作り。今年度も大盛況で無事終わることが出来ました。



広報研修会

9月29日に広報研修会を開催しました。
今回は研修会の前に令和7年度広報紙コンクールの授賞式を開催し、奥田会長より受賞校の代表者に表彰状が手渡されました。



研修会の講師は長くPTAの広報紙に関わってきた奈良県PTA協議会の副会長がつとめ、広報紙作成の基本的な流れの説明と広報紙作成のワークショップを行いました。



前半は広報紙作成の基本の説明。作成の流れ、スケジュールの立て方、作成時に注意すること（写真の扱い・個人情報）、何を記事にするかの考え方などを、事例を交えてお話ししました。

後半はワークショップで前半に説明した作成の流れを実際に体験しながら、参加者それぞれで広報紙に載せたいテーマを考えて1冊のミニ広報紙を作りました。



ワークショップの流れ

- ①A3用紙を折って切ってミニ冊子作成
- ②各ページに載せたいテーマを選んで構成を検討
- ③レイアウトを決めて貼り付け

また、コンクール受賞校や参加者の学校の広報紙を自由に閲覧できるブースも設置。同じ出来事（給食試食会）についての記事を比較できるコーナーも作りました。皆さん興味深々で様々な学校の広報紙を見たり、工夫点を質問したり、違いについて意見交換などをされていました。

参加者アンケートでは『広報紙作成のイメージが出来た』『もっと自由に作成してよいのだと知った』『毎年この内容で開催して欲しい』などの感想をいただきました。
今後もPTAの広報活動の参考となる研修会を開催していけたらと思います。



運営学習会



今回は『会計』がテーマ。
PTA会計の基本とポイントをわかりやすく
学べるPTA会計実務研修でした。



10月11日（土）、奈良県立教育研究所にて「PTA会計実務研修」を
テーマに運営学習会を開催しました。

今回の学習会は、以前の参加者アンケートで「会計についてもっと知り
たい！」という声が多く寄せられたことを受けて企画されたもの。初心
者の方もベテランの方も、改めて基本を確認しながら、実務のポイント
をわかりやすく学べる内容となりました。

講師は、本会副会長で大阪教育大学大学院教育学研究科准教授の若杉祥
太さん。専門的な視点を交えながら、PTA会計の仕組みや注意点を丁
寧に解説していただきました。

後半は、4～5人のグループに分かれてディスカッションタイム。
他のPTAの取り組みを聞いたり、日頃の悩みを共有したりと、会計の
話から自然とPTA活動全体の「お悩み相談会」に発展するグループも
ありました。

「うちのPTAではこうしてるよ」「そんな方法もあるんだ！」といった
声が飛び交い、運営の違いに驚いたり、共感したり…まさに“情報交換
と気づきの場”となる時間でした。

今後も奈良県PTA協議会では、皆さんの声を大切にしながら、役立つ
学びの場を届けていきます。

P（パッと）T（たのしく）A（集まろう）！



編集後記



PTA活動も学校行事も盛りだくさんの2学期。
皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

広報担当だけでなく、奈良県PTA協議会の役員と連携しながら、さまざまなPTA活動に参加してきました。そこで感じたこと、体験したことを記事にまとめたのが、この『かがやき奈良』です。

PTAの広報紙は、「PTA活動ってこんなことしてるんだよ」と伝える大切な役割を担っています。他の地域や学校（園）PTAの取り組みを紹介することで、「こんなカタチのPTAもあるんだ」と気づいていただけたら嬉しいです。

これからも、活動のひとコマひとコマを、お伝えしていきたいと思います。
広報担当者一同



お知らせ



奈良県PTA研究大会
令和8年1月17日 開催予定



日本PTA全国研究大会 奈良大会
令和8年8月21～22日 開催予定

続報をお楽しみに！



みんなの活動報告

vol.1

体育大会の来賓受付をした
交通費規定をみなおして、改訂した
北葛城郡王寺町 K

ニコニコ挨拶運動に参加しました
香芝市 M

体育大会の
来賓へのお茶出し
香芝市 H

運動会の前日準備や当日の警備・
観覧誘導を行いました
5、6年生の家庭科（ミシン）
授業のお手伝いをしました
香芝市 M

美化清掃に参加した
香芝市 I

運動会での協力、
給食試食会に参加
北葛城郡 K

スポーツフェスティバル前に
PTAとボランティアとで
運動場の草抜きをしました
いつの間にか子ども達も一緒に活動してくれて、
さらには部活帰りの中学生も加わり、
楽しい活動となりました
北葛城郡 I

学校の広報誌作成
香芝市 S

運動会に向けての運動場の草刈り活動
運動会の受付（来賓、保護者、地域の方、卒業生
など）、校外見回り、写真撮影
葛城市 S



みんなの活動報告

vol.2

S-S交流祭、PTA主催の高校説明会、
体育大会でのPTA競技など様々な活動をしました。
会員さんだけでなく生徒さんの参加も多く、
みなさんの笑顔が印象的でした
磯城郡 Y

バザーを開催した
遠足の補助をした
王寺町 C

美化作業を行いました
香芝市 O.Y

PTA近畿ブロックでの発表
小学校秋祭りの準備
運動会の準備、片付け、参加賞の準備
上牧町 I

市のお祭りでスライム作りを
お手伝いしました
香芝市 I

グラウンドの除草作業を
保護者と先生と部活動生徒とOBと
ひつつき虫だらけになりながら行いました
香芝市 M

地域のお祭りのお手伝いをしました
通学路の危険箇所の調査をしました
天理市 T

年度初めのアンケート結果を元に、
規約改正案を作成し、臨時総会を開催しました。
来年度から役員を削減します
行政職員と共に通学路危険箇所を一緒に回り
対応策を協議しました
高市郡 N



奈良県PTA協議会

『幼稚園 小・中学校総合補償制度』のご案内

保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

2020年4月に施行されました自転車条例や学校貸与端末での学習など、子どもたちを取り巻く環境は日々変化しております。奈良県PTA協議会では、加盟小・中学校に通う子どもたちの日常生活に伴うリスクに対応する総合補償制度をご用意させていただいております。

おかげさまで数多くの方にご加入頂いておりますので、団体割引を適用することができております。この機会にぜひご加入をご検討ください。

<総合補償制度はお子さまのリスクを広く補償しています>

ネットで悪口を書かれた!

自転車で他人にケガをさせた!

部活でケガをした!

自宅で学校貸与端末を誤って破損した!

扶養者が事故に!!

**大切なお子さまを
1日24時間、補償!**

学校でのケガはもちろん、学校が休みの日や登校中のケガも補償します。
ただし、一部の補償は24時間補償ではありません。

奈良県自転車条例対応 [個人賠償]

補償(保険)期間

2025年4月20日 午前0時から

2026年4月20日 午後4時まで

▶ お申込みの流れ ①・②どちらか一方でお申し込みください。

※一度ご加入されますと、中学卒業まで自動更新されますので再度お申し込みは不要です。

1



2025年1月
募集開始予定

二次元コードを読み込むか
下記URLまでアクセスしてください。

<https://www.smart-ai.co.jp/service2>

2



4月配布

学校から封筒が配布
されます。



同封の封筒で送付
してください。

S-250082(2025-11)

『幼稚園 小・中学校総合補償制度』の3つのポイント

① 奈良県自転車条例に対応！

奈良県では2020年4月より自転車を利用する場合、自転車損害賠償責任保険等への加入が義務化されました。

⚠️ こんな高額賠償事例も！「わざとじゃない」では済まされないことも！



坂道を下ってきた男子小学生(11歳)の自転車が 2013年 神戸地裁判決
歩行中の女性(62歳)と衝突。女性は頭蓋骨骨折 約9,520万円
等の傷害を負い、意識不明となった。

お支払事例

自転車走行中、歩行者に接触。相手が転倒し脳挫傷、後遺障害が残った。

お支払金額 **71,713,000円**

② 貸与された学習端末の偶然な事故による破損などに対応！

総合補償制度の個人賠償責任補償(受託品賠償責任補償)で法律上の損害賠償責任が発生した場合に補償します。

※学習端末に関する受託品賠償責任の補償がある保険は限られています。
現在ご加入されている保険で補償できるかどうかをご確認の上、ご検討下さい。



破損



盗難



紛失

お支払事例

自宅学習中に学校貸与端末を誤って落とし破損した。

お支払金額 **38,500円**

③ いじめ・SNS被害等の 対人トラブルにも対応！

いじめ、SNS上での誹謗中傷、ストーカーなどの被害を受けた際、弁護士・臨床心理士への相談費用や、解決のための対策費用を補償します。



クラスメイトに嫌がらせをされて、学校に行けなくなりました



SNSでの悪口の書き込み



つきまとい被害

お支払事例

嫌がらせを受けたため弁護士に相談し、加害者2名の保護者に慰謝料を請求したものの、和解に応じないため提訴した。

お支払金額

弁護士費用 **1,107,948円**

※プランにより補償項目、保険金額が異なります。お支払事例は全国の事例を掲載しています。

ご加入者さまの声

- まさか自分の子が事故に遭うと思っていたので、必要性を実感することができました。
- 書類提出後、支払いまでの対応が早くてありがたかったです。トラブルが早いうちに解決して感謝しています。



【取扱代理店・扱者】

株式会社 スマート・アイ

〒636-0932 奈良県生駒郡平群町吉新1丁目2番38号
TEL: **0120-366-415**(専用ダイヤル・通話料無料)
TEL: **0745-46-3360**(代表) 担当: 乾
受付時間 9:00~17:00 土、日、祝日、年末年始を除く

【引受保険会社】

AIG損害保険株式会社 奈良支店

https://www.aig.co.jp/sonpo
〒630-8115 奈良県奈良市大宮町6丁目3番3号 AIG奈良ビル6階
TEL:0742-35-3150 担当:青木
受付時間 9:00~17:00 土、日、祝日、年末年始を除く